

学校推薦型選抜解答例

令和4年度

小論文

I

【解答のポイント】

- ・ 六つの用語について正確に理解した上で、全てを用いて説明していること。
- ・ 日本の仮名の書の成立や発展、その特徴について述べられていること。
- ・ 日本が中国の漢字を受容し、独自の漢字の書を発展させたことに述べ、王羲之の書との関わりから論述していること。
- ・ 和様の書の特徴について述べられていること。

II

【解答のポイント】

- ・ 作品名「真草千字文」、筆者（智永）、王羲之の書の典型を伝えていることを述べていること。
- ・ 作品の時代や書道史上の位置づけ、真書（楷書）、草書の二体で書かれていることについて述べていること。
- ・ 千字文とは重複しない一千字を四言でまとめたものであり、識字や習字のテキストとして使用されてきたことなどについて述べていること。